

## 安達峰一郎記念賞に 同志社大・新井教授

国際法研究の優れた業績を  
顕彰する第57回安達峰一郎記  
念賞（公益財団法人安達峰一  
郎記念財団主催）の選考委員  
会が開かれ、『沖繩の引き延  
ばされた占領―「あめりか世」  
の法的基盤』（有斐閣）の著  
者、新井京・同志社大法学部  
教授の受賞が決まった。

安達峰一郎（1869～1  
934年）は戦前の外交官。  
第一次世界大戦後、国際連盟  
の常任理事国となった日本を  
代表して紛争の仲裁に尽力  
し、国際司法裁判所の前身に  
あたる常設国際司法裁判所の  
第4代所長を務めた。